

図書館と育む がんと緩和ケア

～がん情報ギフト「結ぶ」事業報告会～

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター
医療相談室・がん相談支援センター・緩和ケアセンター
医療ソーシャルワーカー 瀬口理恵




国立病院機構 名古屋医療センター

地域医療機関と連携を密にし、急性期病院としての医療を提供します

- ・名古屋市中区にある病床数600床の3次救急病院
- ・地域がん診療連携拠点病院としてがん患者さんをサポートしています
- ・地域がん診療連携拠点病院には、**がん相談窓口**として「**がん相談支援センター**」が設置されています



名古屋医療センター
がん相談窓口



がん情報の冊子も設置

第4期 がん対策推 進基本計画

【全体目標】

誰一人取り残さないがん対策を推進し、
全ての国民とがんの克服を目指す

「がん相談支援センター」の役割

誰一人取り残さないがん対策を推進するために、
病院内のみならず、地域に出て多機関と連携をしていくこと、
また病院として正確かつ信頼性の高い「がん」の情報を、
地域住民が身近に感じ、アクセスしてもらえるような環
境を整える活動が求められている。

2023年4月 新聞社よりがん相談支援センタ
ーにアンケートが届いた。

がん情報ギフト との出会い

「国立がん研究センターではがん情報ギフト
というプロジェクトをしているが、こう
した活動をご存じですか？図書館などと連携
してイベントや研修会を行っていますか？」
との質問があった。

がん情報ギフト

「結ぶ」事業に応募

病院から一番近い

愛知県図書館とのコラボレーション



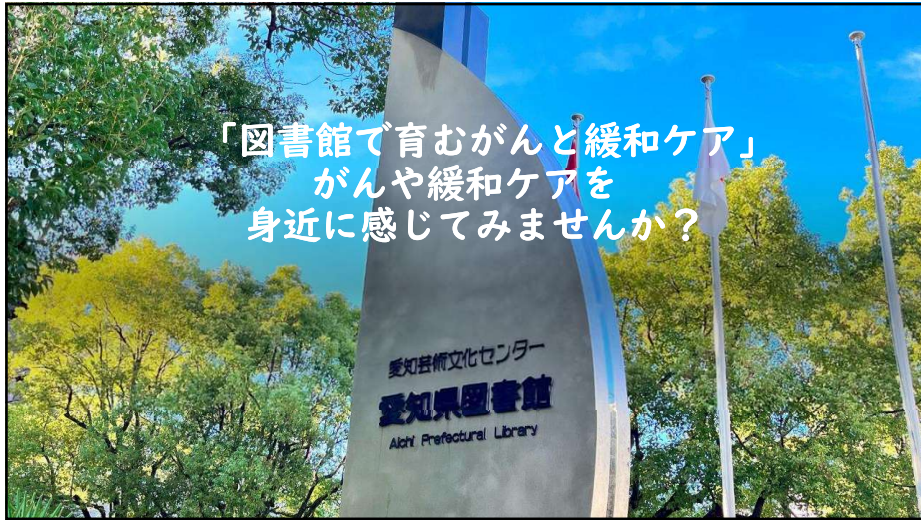
Googleマップより作成

テーマはどうしよう？

がんと診断されたときからはじまる

「緩和ケア」を広く知ってもらう

機会にできないか？



「図書館で育むがんと緩和ケア」
がんと緩和ケアを
身近に感じてみませんか？

国立がん研究センター がん情報キット「結ぶ」事業
図書館で育むがんと緩和ケア
イベントのご案内

がんや緩和ケアについて身近に感じてみませんか？
がんになると、体や治療のことだけでなく、自身のことや周囲の不安などからも悩まされるというわけ
です。緩和ケアとは、その不安を和らぐために、がん治療と併せて、がん治療と併せて行われます。
今回は、愛知県立文化センター協賛の国立がん研究センターがコラボレーションして、がんや
緩和ケアを身近に感じられるイベントを開催します。ぜひ、お気軽にご参加ください。

『がん情報キット』展示コーナーのご案内
がんと緩和ケアに関する専門書籍や、参考資料を展示いたします。
どうぞお気軽にお越しください。
がんと緩和ケアに関するポスターセッションを開催して、
みなさまからのメッセージを募集します。

展示期間：令和5年10月13日(金)～11月8日(水)
【開催時間】火～金 10:00～20:00 土・日・祝 10:00～18:00
※月曜日は休館日です。

場 所：愛知県図書館 1階エントランス Yottekko (ヨツテコ)

ミニ出張講座のご案内
日 時：令和5年10月17日(火) 14時～15時
テーマ：「がん診断時からの緩和ケア」
講 師：名古屋医療センター
緩和ケア内科 西堀 理香 先生
申込み・予約：不要(当日直接お越しください。)
料 金：無料

主催：国立がん研究センターがん情報サービス事業部 愛知県立文化センター 愛知県立文化センター 愛知県立文化センター
共催：愛知県立文化センター 愛知県立文化センター
お問い合わせ：愛知県立文化センター 愛知県立文化センター
※本イベントは、愛知県立文化センターが主催するものであり、愛知県立文化センターの責任で実施いたします。

- ・企画の打ち合わせ
- ・日程調整
- ・必要物品の相談
- ・フライヤー作成
- ・広報
- ・展示準備
- ・ミニレクチャー
- ・展示の撤収



がん情報の展示・がん相談支援センターの啓発



当院で配布しているリーフレットの展示



当院で配布しているリーフレットの展示



当院で配布しているリーフレットの展示



がんや緩和ケアにまつわる本の展示



アンケート結果

- ・ 緩和ケアの考え方をはじめて知ることができ参考になった。
- ・ 高齢者がなりやすいと思っていましたが、若者もかからないとは限らないと講義を聞いて感じました。ケアの大切さを改めて感じました。
- ・ わかりやすく説明していただきました。貴重な時間とQ&Aコーナーでは切実な質問にも丁寧に回答いただけことが印象に残りました。ありがとうございます。
- ・ 患者さんの不安に対応することは大変と思いますが、今やなくてはならないものになっていると感じました。
- ・ 明るい場所でゆったり話を聞くことが出来て良かった。話も分かりやすく、資料も持ち帰ることができてありがたかった。

「結ぶ」事業の成果

- ・ 図書館はさまざまな地域住民が集う場であり、「がん」や「緩和ケア」に関する啓発や、病院の広報に活用できる場であることが今回の取り組みからわかった。
- ・ 地域社会のヘルスリテラシー向上に寄与することにつながったと考える。

ご清聴
ありがとうございました

